



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

ふれあい

発行・編集

日本赤十字社高知県支部
広報委員会

〒780-0850
高知市丸ノ内 1-7-45
総合あんしんセンター 1 階
TEL: 088-872-6295
FAX: 088-872-6299

9月7日、6年ぶりとなる赤十字
防災・減災イベントを開催し、
多くの方々に
ご来場いただきました。



令和6年9月防災・減災イベントの様子
(イオンモール高知)

No. 61

2024.10

- 02 南海トラフ地震への備え
- 03 高知県総合防災訓練・地域防災フェスティバル
- 04 赤十字運動月間啓発パレード
夏季リーダーシップトレーニングセンター
- 05 奉仕団紹介
プレゼントクイズ
- 06 医療体験ラボ2
- 07 夏の献血者減少に高知の学生が立ち上がる!
- 08 日本赤十字社高知県支部主催講習スケジュール(下半期)
活動資金ご協力者一覧
令和5年度高知県支部一般会計決算概要

赤十字の最新の活動は
ホームページでも紹介しています。

<https://www.jrc.or.jp/>

日本赤十字社 検索

ホームページは
こちらから



南海トラフ地震への備え

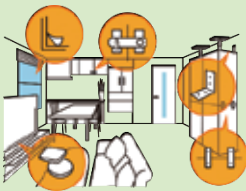


8月8日に日向灘を震源とするM(マグニチュード)7.1の地震が発生し、初めて南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)が発表され、備えの重要性が再認識されたところです。毎年9月は防災月間です。1月に発生した令和6年能登半島地震の経験も踏まえ、3つの視点から災害への備えについてあらためて考えてみましょう。



1. 命を守る

能登半島地震の死因の約4割が倒壊した建物の下敷きになる「圧死」となっています。住んでいる建物に耐震性があるのかを知り、事前に対策を立てることで、併せて地震の揺れで凶器となる家具等を固定しておくことが大切です。



【対策の具体例】

- ・建物の耐震化や家具・家電の固定
- ・ガラス飛散防止フィルムを貼る
- ・高い所に重い荷物を置かない等



家の中が安全であれば、すばやく逃げられる(二次災害を防ぐ)

2. 避難する

災害時に逃げ遅れを招く原因として2つの心理の働きが知られています。いつもはこころの平穏を守ってくれている2つの心理が、災害時にはマイナスに働くことがあります。

【逃げ遅れを招く2つの心理】

- ①目の前に危機が迫ってくるまでは、その危機を認めない(正常性バイアス)
- ②集団の中にいると他人と同じ行動をとってしまう(同調性バイアス)



【対策の具体例】

- ・2つの心理が働くことをまわりの人に話して、共有しておく
- ・災害に関心を持ち、災害が起こったときのイメージをしておく
- ・自分が率先して避難する(「逃げるスイッチ」をつくる)



こころの中で2つの心理が働くことを知り、災害時には「逃げるスイッチ」を入れて、逃げ遅れないよう自分の逃げる行動がまわりの人の命を救うことにつながります

3. 避難生活に備える

生活をするうえで大切な電気・水道・ガスなどのライフラインが、大きな災害時には使えず、不自由な避難生活を送らなければいけません。能登半島地震では、特に上下水道の復旧に長い期間かかってしまいました。まずは、命をつなぐために必要なものを、いつも準備しておくようにしましょう。

【必要なもの(例)】

- ・食料や水など
- ・救急セット、常備薬、携帯トイレなど(健康、清潔を保つもの)
- ・ラジオ、モバイルバッテリー、小銭など(情報を収集するもの)
- ・紙おむつ、粉ミルク、めがねなど(個々にとって必要なもの)



日ごろから自分にとって必要な備蓄品を準備し、使えるようにしておく(食品を定期的に食べて、食べた分を買い足し備蓄していくローリングストック法を実践しましょう)

「赤十字防災セミナー」を開催しています。



災害のこと、地域のことを知り、事前の備えの必要性をお伝えしています。地域や企業などからのご要望により開催できます。詳しく知りたい方は日赤高知県支部までご連絡ください。

【メニューの例】

- ・災害図上訓練(DIG) : ゲーム感覚で地域の防災マップを作り、災害のイメージトレーニングをする
- ・家具安全対策ゲーム(KAG) : 自宅(部屋)の地震で起こる被害や危険な場所を把握し、家具の安全対策の必要性を考える
- ・ひなんじょたいけん : 避難所生活の一部をイメージした「避難所をつくるカードゲーム」を通じて避難所を理解する

令和6年度

高知県総合防災訓練・ 地域防災フェスティバル



5月26日(日)、ポリテクカレッジ高知で高知県総合防災訓練が開催されました。

マグニチュード9.0の南海トラフ地震が発生したことを想定して災害救急医療活動訓練を行いました。高知県支部からは救護班* 1班が出動するとともに、鳥取県支部から応援の救護班 1班が駆けつけ、DMATなどの他団体と連携し、仮設の医療救護所を立ち上げ、傷病者に対する救護や、重症度の高い傷病者から医療機関に搬送する訓練を行いました。(※救護班は医師、看護師、薬剤師、事務で構成されます。)



また、避難所における避難者への対応訓練や、電気自動車からの電力供給訓練も併せて行われました。

併せて開催された地域防災フェスティバルでは、中央東ブロックの地域奉仕団にご協力いただき炊飯袋(ハイゼックス)を使用したおにぎり400食を来場者へ配布するとともに、安全奉仕団による「身近なものを使用した応急手当」体験や子ども救護服での写真撮影も実施しました。



赤十字運動月間啓発パレードを実施しました。

4月13日(土)、5月の赤十字運動月間を啓発するためパレードを開催しました。土佐女子中学・高等学校吹奏楽部の楽しい演奏に先導頂きながら、各地域の奉仕団や地区分区の関係者の方々、赤十字施設職員等約230名が参加し、晴れやかな天候の下、ひろめ市場から高知市中央公園まで帯屋町アーケードを行進し、県民の皆さまに赤十字をアピールしました。また青少年赤十字の学生による募金活動も行われ、温かいご支援もいただきました。



令和6年度 夏期トレセンを開催！



8月2日～4日、今年も国立室戸青少年自然の家でリーダーシップ・トレーニング・センターを開催しました。

「すべてに注意深くする」「自分で考え行動する」「みんなで考え決定する」「自分の良さを生かす」この4つの目標を実践できるようになるため、様々なプログラムを行うトレセン。

今年も高知県内12校から44名の児童・生徒、そして様々な学校から12名の指導者が参加し、晴天の下、大自然の中で普段の学校生活とは違った特別な3日間の共同生活を行いました。

トレセンの内容は支部のホームページでくわしくご紹介しています。

貿易ゲーム

グループが様々な国に分かれ、資源や技術を使って交渉し、自国の資産を増やすゲームです。大人も子供も関係なし！どの国になるかで交渉術が変わってきます。



野外炊事

グループで役割分担をしてカレーをつくります。もちろんご飯も飯盒で！みんなで協力して作り、外で食べるカレーは最高です。



フィールドワーク

5つの通過点に設けられた、様々なプログラムを頭と体を使ってクリアしていきます。



最初は全然話せてなかったけど、慣れていくにつれて段々しゃべれるようになりました。(指導者の方が)人と話すのに緊張してしまうのは自分で壁を作ってしまうからと言っていたので、自分も気をつけようと思いました。(中学生)

参加者の声

本当の自分というのをこのトレーニングセンターで見つけた気がします。グループで考えるだけでなく、みんなと仲を深めるゲームもあったから、めっちゃ楽しい思い出になったし、本当の自分を見つけたので良かったです。(小学生)

奉仕団紹介 第2回

安芸市赤十字奉仕団

【奉仕団の紹介】

安芸市は高知市から東へ約40キロに位置し、南は土佐湾に面し、北は四国山地を背にする美しい自然に囲まれた県東部のまちです。なすや柚子、ちりめんじゃこ等の生産が盛んなほか、童謡、書道、陶芸などの文化が豊かなこのまちで、13の分団がそれぞれの地域で活動しています。

【障害者支援施設でのボランティア活動】

安芸市にある障害者支援施設を定期的に訪問し、新聞紙を利用した使用済みの紙おむつ入れを作るボランティアを、15年以上前から継続しています。以前は、利用者さんとレクリエーションをしたり、洋服のボタン付けや縫物をしたりコミュニケーションをとる機会もあったのですが、コロナ禍になってからは、現在の新聞紙折りのボランティアのみになっています。利用者さんと笑顔で会話できる日が戻ってくることを、奉仕団のメンバーも心待ちにしています。



【福祉ふれあいバザー】

毎年10月後半に開催されるふれあいバザーでは、様々な物品の販売があり、賑やかに開催されています。安芸市赤十字奉仕団では、団員手作りの五目寿司の販売と、バザーのブースを出店し、売上を活動資金に充てています。今年は10/27に安芸市健康ふれあいセンター元気館にて開催しますので、ぜひ一度ご来場ください。



プレゼントクイズ

令和6年能登半島地震で亡くなった方の約4割を占める死因は次のうちどれでしょうか。

①～③の中からお選びください。

(ヒントは2頁にあります。)



① 圧死

② 凍死

③ 焼死



締切

令和7年1月31日

応募方法

- WEB : 右記二次元コードから
- メール : somu@kochi.jrc.or.jp
- はがき : 〒780-0850 高知市丸ノ内1-7-45
総合あんしんセンター1階
日本赤十字社高知県支部あて



ナースキティピンバッジ
各血液型3名様



回答内容

- ①お名前 ②ご住所 ③ご年齢 ④血液型
- ⑤広報誌ふれあいの入手場所
- ⑥今号のご感想 (関心のあった記事、今後取り上げて欲しい内容など)
- ⑦クイズの答え

※当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

医療体験ラボ 2 に高校生12名が参加しました。

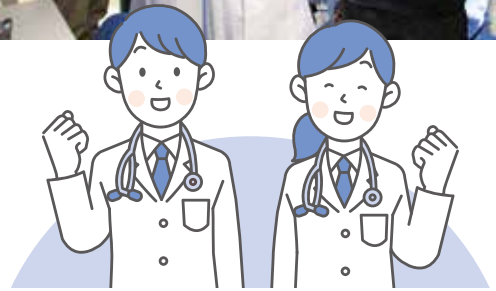
7月15日(月)医療の道に進学を希望する高校生を対象に、病院の仕事を体験していただく医療体験ラボ2を開催しました。

2回目の開催となる今回は高校生12名が参加。白衣と聴診器を身に着け、内視鏡検査、薬剤業務、一般検査、手術室と4つのテーマを体験していただきました。

体験中は、スタッフからの説明を熱心に聞き入り、調剤業務や医療機器の操作など一生懸命に取り組んだり、真剣に学ばれていました。

医学部、薬学部への進学を希望している高校生からは、「より医師になりたい思いが強くなった」、「受験勉強を頑張る力になった」、「これほど楽しく勉強できると思ってなかった」など、嬉しいコメントをたくさんいただきました。

医療体験ラボは、テレビ高知とのコラボ開催となり、体験会の様子はテレビ高知の番組やホームページでも紹介されています。





夏の献血者減少に高知の学生が立ち上がる！

「サマーキャンペーン2024」を実施しました



令和6年7月21日(日)にイオンモール高知にて、高知県の学生献血推進ボランティア「**高知県学生献血クロス倶楽部**」主催によるサマーキャンペーン 2024を実施しました。本キャンペーンは毎年、血液の確保しづらい夏場に若年層を中心に献血者を呼び込もうと、中四国各県の学生献血推進団体が主催しているイベントです。今回は「**高知県学生献血クロス倶楽部**」所属の学生ボランティア 3名に加え、有志の中高生ボランティア7名が参加。学生たちによる積極的な呼びかけにより、47名の方に献血のご協力をいただきました！

献血ご協力者を対象に実施したアンケートでは、学生の呼び込みに心を打たれて献血にお越しいただいたという方も。ご協力くださった皆さま、ありがとうございます。今後も、引き続き献血にご協力いただけますと幸いです。

高知県学生献血クロス倶楽部では一緒に活動する学生メンバーを募集しています。対象は、高知県内の大学・専門学校に通う学生です。ご興味のある方は、高知県赤十字血液センターにご連絡いただくか、下記二次元コードの連絡フォームをご活用ください。公式Xにも、活動の様子を投稿していますのでぜひご覧ください。



呼びかけはおそろいの麦わら帽で！

公式X



学生ボランティアに興味のある方は
ぜひお気軽にお問い合わせください！



高知県赤十字血液センター 献血推進課
TEL:088-866-6667(平日8:30~17:00)
○連絡フォームからも参加・見学希望を受け付けています！
右上の二次元コードからアクセスできます。



大学生と中高生が力を合わせて呼びかけます！👏

高知県赤十字血液センター 公式SNS



New!
公式Instagram
(@kenketsu2024)

この度、高知県赤十字血液センター公式Instagramを開設しました！
献血・赤十字に関する情報から、センターの日常まで、幅広く血液センターについてのトピックスを発信していきます。
ぜひフォローお願いします！
(URL) <https://www.instagram.com/kenketsu2024/>



公式X
(@kochikenketsu)

献血バスの運行スケジュールのお知らせ、各種キャンペーン情報などを発信中です！
(URL) <https://x.com/kochikenketsu>

そのギモン、チャットボットがお答えします



献血可能なお薬・予防接種・既往歴について、「日本赤十字社 献血基準に関するチャットボット」で調べることができます。お手持ちのスマートフォン・PCからアクセスしていただけます。ぜひご利用ください。
(URL) https://www.bs.jrc.or.jp/qabot_01/index.html



「ラブラッド」アプリをインストールして献血予約！

アプリをインストールして「ラブラッド」会員になっていただきますと、**献血の予約**と**事前問診の回答**が可能になります。また、献血いただくたびにポイントが貯まります。貯まったポイントは次回以降の献血時に記念品と交換が可能です。**予約は希望する時間の3時間前まで(当日予約も可)、事前問診への回答は献血会場へ来場する15分前まで**にお願いします。



ラブラッドのインストールは
↓下記二次元コードから！



iPhoneをご利用の方



Androidをご利用の方

令和6年度下半期 日本赤十字社高知県支部主催講習スケジュール

救急法

【基礎講習】(時間 13:00-17:30)

10月14日(月・祝)、11月23日(土)、12月14日(土)、1月26日(日)、2月24日(月・祝)、3月8日(土)

【救急員養成】(時間 9:00-17:30)

10月26日(土)~27日(日)

幼児安全法

【支援員養成】(時間 9:00-17:00)

10月5日(土)~6日(日)

【短期】※乳幼児の一次救命処置

11月9日(土) 10:00-11:30

避難生活支援講習

(時間 13:00-15:00)

12月8日(日)

優しく
ていねいに教えます♪



※災害発生等により中止とさせていただく場合がございますので、ご了承ください。

【講習に関するお問い合わせ・お申込みについてはHPからお願いします。アクセスはこちら】



活動資金ご協力者一覧

令和6年1月~6月までに、5万円以上のご寄付をいただき、掲載についてご了承をいただいた方を掲載しています。

●個人(氏名50音順)

氏原 榮一 様
河内 百合子 様
戸梶 恵子 様
山本 光子 様

(医)尚賢会 高知高須病院 様
(株)高知トランスポート 様
高知龍馬マラソン実行委員会 様
(株)四国銀行 様
(株)大幸架設 様
(有)筒井板金工業 様
(有)マイカーサービス小山 様

●香南市
(同)歩 様
●安芸市
(有)長崎建設 様
●土佐清水市
足摺環境衛生(株) 様
(有)みやむら 様

●法人・団体(市町村別、法人名50音順)

・高知市

(医)尚志会 愛幸病院 様
(医)えいわ会 岩崎胃腸科内科 様
(有)おかざき葬儀社 様
きもの処 公文 様
高大建設(株) 様
(株)高知銀行 様
(公社)高知県建設技術公社 様

・南国市

高知空港ビル(株) 様
(株)丸富運送 様

・土佐市

(特非)地域福祉サポートあ・とむ 様

・香美市

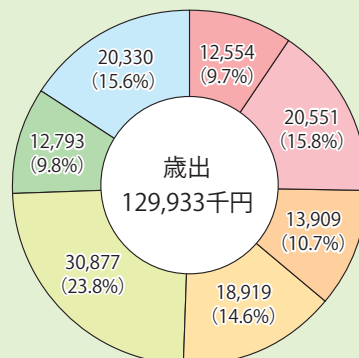
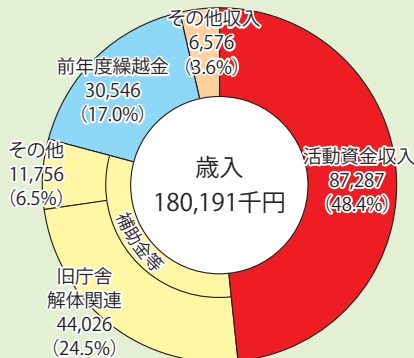
(株)三谷ミート 様
(宗)予岳寺 様

・高岡郡

(有)多田水産 様
(有)福原鉄工 様



令和5年度 高知県支部 一般会計決算概要



- 災害救援活動や物資の備蓄に
- 救急法等の普及に
- 地域や青少年、国際活動のために
- 赤十字思想を広げるために(広報活動など)
- 支部や赤十字施設の管理運営のために
- 全国的な赤十字活動に
- 来年度以降の事業に備えて

歳入歳出差引額(翌年度繰越額) 50,258 千円
(旧庁舎解体に要する繰越財源30,101 千円を含む)



赤十字活動への
ご支援をお願いします。

公式SNS(X, Instagram)で
高知県支部の活動を発信しています!

